YAMAHA News Release ヤマハ株式会社

2015 年 9 月 8 日

ヤマハ発動機株式会社のバイクをモチーフにしたデザインのマイクロコンポを発売

ヤマハ　マイクロコンポーネントシステム 『MCR-B043』

ヤマハ株式会社は、カジュアルなデザインと多彩なカラーで好評の *Bluetooth*®対応マイクロコンポーネントシステム「MCR シリーズ」の最新モデルとして、『MCR-B043』を 10 月上旬より全国で発売いたします。

＜価格と発売時期＞

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
マイクロコンポーネントシステム	MCR-B043	(W)ホワイト (B)ブラック (R)レッド (D)オレンジ	オープン価格	20,000台	10月上旬

＜製品の概要＞

『MCR-B043』は、親しみやすいシンプルなデザインと豊富なカラーラインナップで好評をいただいている「MCR シリーズ」の最新モデルです。CD や USB の音楽再生や FM/AM ラジオ聴取が可能なほか、パソコンなどに接続できる AUX-IN 端子を搭載し、幅広い音楽ソースを手軽に楽しめる *Bluetooth*®対応マイクロコンポーネントシステムです。今回は、ヤマハ発動機(株)の協力のもと、バイクを想起させるディテールをデザインのアクセントに採用しました。カラーも、ヤマハバイクのボディカラーをイメージした 4 色を揃えています。

【MCR-B043 主な特長】

1. **ヤマハ発動機(株)のバイクをモチーフにした デザイン・カラーを採用**
2. ***Bluetooth*®ワイヤレス再生や、 様々な音楽ソースに対応したオールインワンモデル**
3. **パワフルで豊かなサウンドを再現する、 こだわりの高音質設計**
4. **災害対策の FM 補完放送も受信できる、 FM ワイドバンドチューナーを搭載**

＜MCR-B043 主な特長＞

1．ヤマハ発動機（株）のバイクをモチーフにしたデザイン・カラーを採用

ヤマハ発動機（株）の協力のもと、バイクのディテールをデザインに採用しました。トップパネルの装飾はエンジンのフィンを、音量調整ノブはラジエターキャップをモチーフにしています。カラーは、落ち着きのある（W）ホワイト、（B）ブラック、インテリアのアクセントに最適な（R）レッド、（D）オレンジの 4 色を揃えました。それぞれ実在するヤマハバイクのボディカラーをイメージし、（D）オレンジにはスポーティなストライプが施されています。

バイクモチーフのデザイン・カラーを採用
※バイクはYDS-1（生産完了品）

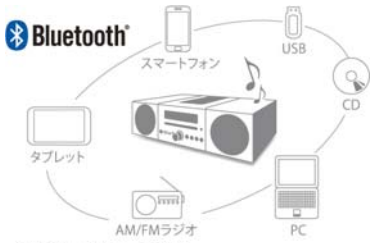
エンジンのフィンをモチーフにした装飾

ラジエターキャップをイメージした音量調整ノブ

キャビネット部に施されたストライプ

2．*Bluetooth*®ワイヤレス再生や、様々な音楽ソースに対応したオールインワンモデル

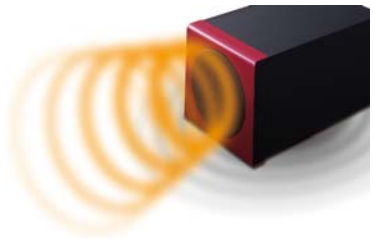
『MCR-B043』は *Bluetooth*®に対応し、スマートフォンやタブレットなどの音楽をワイヤレスで手軽に再生することができます。さらに、CD や USB メモリーの音楽再生、FM/AM ラジオ聴取が行えるほか、AUX-IN 端子を搭載し、パソコンやデジタル音楽機器の音源の再生も可能で、様々な音楽ソースを一台で楽しめます。また、フロントパネルの USB 端子は、スマートフォンやタブレットの充電にも使用することができます。



一台で様々な音楽ソースに対応

3．パワフルで豊かなサウンドを再現する、こだわりの高音質設計

奥行に余裕を持たせたバスレフ式のキャビネットと 11cm フルレンジスピーカーを採用し、パワフルな低音とクリアな中高音を実現しています。また、ボリュームコントロールの構成を見直すことでノイズレベルも低減しました。さらに、ヤマハ独自の音質改善技術「ミュージックエンハンサー」の搭載により、スマートフォンやタブレット内に保存した圧縮音楽ファイルをよりダイナミックに再生できます。



迫力の低音を実現するスピーカー部

4．災害対策の FM 補完放送も受信できる、FM ワイドバンドチューナーを搭載

都市部における AM 放送の難聴取対策や災害対策などを目的に、旧アナログテレビ放送の放送帯域の一部（V-Low 帯域）を利用して既存の AM 放送を FM 帯域で同時放送する「FM 補完放送」が一部地域で開始されました。本機には、その FM 補完放送の放送帯域（90.1～94.9MHz）を含む広範囲を受信できる FM ワイドバンドチューナーを搭載しました。ノイズや電波障害により AM 放送が受信しにくい地域でも、AM 局の放送番組を FM 補完放送で快適に聴取できます*。

＊FM 補完放送は 2014 年末以降、日本国内各地の AM 放送局の一部で運用が開始され、今後も順次拡大が見込まれています。
運用開始時期や放送周波数、FM 補完中継局の所在地などに関する詳細は各 AM 放送局にお問い合わせください。

＜MCR-B043 主な仕様＞

オーディオ部	最大出力	15W + 15W(6Ω, 1kHz, 10%THD)
	入力端子	ステレオミニジャック×1
	出力端子	ヘッドホン(ステレオミニ)×1
CD 部	対応ディスク	CD、CD-R/RW
Bluetooth 再生方式	バージョン	Ver.3.0
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP
	対応コーデック	SBC
	無線出力	Bluetooth Class 2
	最大通信距離	10m(障害物が無いこと)
	対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
USB 再生フォーマット		MP3、WMA
FM チューナー		プリセットメモリー30 局
AM チューナー		プリセットメモリー30 局
消費電力		30W
パワーオフ時消費電力		3.5W
省電力モード時消費電力		0.5W
スピーカーユニット		11cm フルレンジ×2
再生周波数帯域		50Hz～20kHz
外形寸法(幅×高さ×奥行き)		180W×130H×276D mm(レシーバー部)、129W×126H×251D mm(スピーカー部)
質量		2.6kg(レシーバー部)、1.5kg(スピーカー部)
付属品		リモコン、スピーカーケーブル 1.5m×2、FM アンテナ、AM アンテナ、取扱説明書

上：「MCR-B043（D）オレンジ」設置イメージ／下：「MCR-B043（B）ブラック」設置イメージ

ヤマハ　マイクロコンポーネントシステム『MCR-B043』
オープン価格
写真　上段　(W)ホワイト
下段左から　(B)ブラック、(R)レッド、(D)オレンジ

※MCR-B043 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】
ヤマハ　マイクロコンポーネントシステム『MCR-B043』
http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-systems/mcr-b043_j/

この件に関するお問い合わせ先
ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先
広報部　宣伝・ブランドマネジメントグループ
窪井、千葉
〒108-8568　東京都港区高輪 2-17-11
TEL　03-5488-6605
FAX　03-5488-5063
ウェブサイト　http://jp.yamaha.com/news_release/
（取材申し込みや広報資料請求が可能です。）

■一般の方のお問い合わせ先
株式会社ヤマハミュージックジャパン　カスタマーサポート部
お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口
〒430-8650　静岡県浜松市中区中沢町 10-1
TEL　0570-011-808（ナビダイヤル：全国どこからでも市内通話料金）
TEL　053-460-3409（上記番号でつながらない場合）